

〔1〕 概要

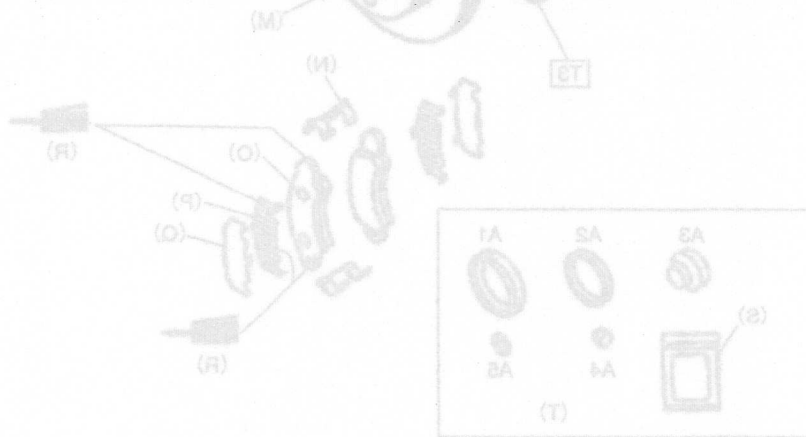
<仕様>

適用車種		ワゴン車	バン, トラック	赤帽車
項 目		13インチタイヤ	12インチタイヤ	←
フロントブレーキ	型 式	ベンチレーテッドディスク	←	←
	ローター有効径	191	177	←
	シリンダー内径	51.1	51.0	←
	パッド寸法 長さ×幅×厚さ	99×41.5×9.0	93×34.5×9 スリット, チャンファ追加 (トラック除く)	
	ブレーキ調整法式	自動調整	←	←
リヤブレーキ	型 式	リーディングトレ ーリング式ドラム	←	←
	ローター有効径	200	←	←
	シリンダー内径	17.4	15.8	←
	ライニング寸法 長さ×幅×厚さ	192×30×4.5	←	←
	ブレーキ調整法式	自動調整	←	←
マスター シリンダー	型 式	タンデム	←	←
	シリンダー内径	20.6	←	←
	リザーバータンク	セミモイスチャーシール式	←	←
ブースター ブレーキ	型 式	真空倍力式	←	←
	有 効 径	205	←	←
パーキング ブレーキ	型 式	機械式 後2輪制動	←	格納式レバー
後輪油圧制御装置		プロポーションングバルブ	←	←
ブレーキ液		スバルブレーキ フルード 品番 002401180 又はK0579GA100	←	←

ブレーキ

<整備作業準備品>

	品 番	名 称	用 途
工 具	—	フレアナットレンチ	• ブレーキパイプの脱着
	—	エアガン	• ディスクブレーキのピストン抜き
計 器	—	バイスクリップ	• ドラムブレーキのシュー固定ピンの取外し
	—	ノギス	• ディスクローター&パッド等の厚さ測定
	—	ダイヤルゲージ	• ディスクローターの振れ測定
油 脂 その他	K0779GA102	ニグリーブRX-2	• ディスクブレーキのピストンブーツ内 • ディスクブレーキのスライドピン内 • ドラムブレーキのホイールシリンダーブーツ内
	K0777YA010 または K0777YA000	モリコートAS880N または PBCグリース	• ディスクブレーキのパッドとサポートの摺動部 • ディスクブレーキのパッドとシムの接触面
	—	ブレーキグリース (ダウコーティング: モリコート7439)	• ドラムブレーキのシューとバックプレート接触面
	K0579GA100 または 002401180	スバル純正 ブレーキフルード	• ブレーキフルード
	—	ニッペコ LT & GB (日本鉱油)	• ABSハイドロリックユニットのアース部油脂



903500CT
 [m] 10.0 ± 0.08 m-14 ± 0.08 : IT
 [m] 10.0 ± 0.08 m-14 ± 0.08 : ST
 [m] 10.0 ± 0.1 m-14 ± 0.1 : 2T

一入式でストロ (J)
 一入式でストロ (M)
 マニフールド (N)
 マニフールド (O)
 マニフールド (P)
 マニフールド (Q)
 マニフールド (R)
 マニフールド (S)
 マニフールド (T)
 マニフールド (U)
 マニフールド (V)
 マニフールド (W)
 マニフールド (X)
 マニフールド (Y)
 マニフールド (Z)

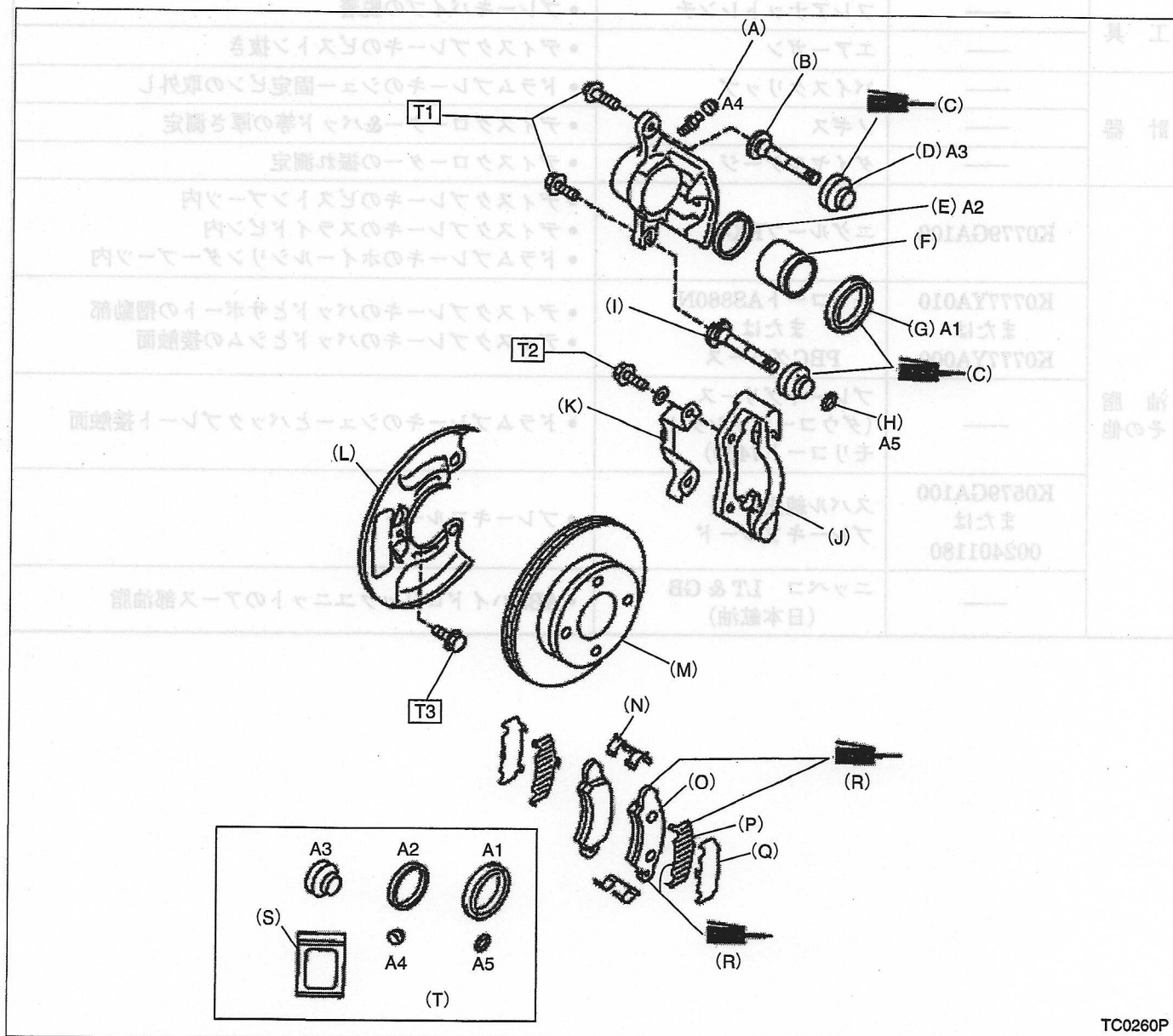
一入式でストロ (A)
 マニフールド (B)
 マニフールド (C)
 マニフールド (D)
 マニフールド (E)
 マニフールド (F)
 マニフールド (G)
 マニフールド (H)
 マニフールド (I)
 マニフールド (J)
 マニフールド (K)
 マニフールド (L)
 マニフールド (M)
 マニフールド (N)
 マニフールド (O)
 マニフールド (P)
 マニフールド (Q)
 マニフールド (R)
 マニフールド (S)
 マニフールド (T)
 マニフールド (U)
 マニフールド (V)
 マニフールド (W)
 マニフールド (X)
 マニフールド (Y)
 マニフールド (Z)

ブレーキ

〔2〕標準ブレーキ

<構成部品>

(1) 13インチフロントディスクブレーキ



TC0260P

(A) ブリーダースクリュー

(B) スライドピンガイド

(C) (ニグロブRX-2)

(D) ブーツ

(E) ピストンシール

(F) ピストン

(G) ピストンブーツ

(H) Oリング

(I) スライドピンロック

(J) キャリパーブラケット (サポート)

(K) プロテクター

(L) ディスクカバー

(M) ディスクローター

(N) パッドクリップ

(O) ブレーキパッド

(P) シム

(Q) シムカバー

(R) (モリコートAS880N
又はPBCグリース)

(S) グリース

(T) リペアキット

締付トルク

T1 : $80 \pm 4 \text{ N}\cdot\text{m}$ $\{8.0 \pm 4.0 \text{ kgf}\cdot\text{m}\}$

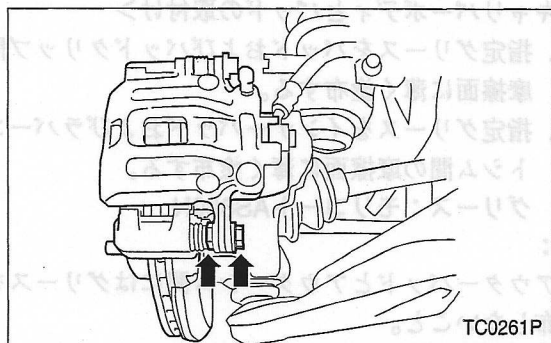
T2 : $80 \pm 10 \text{ N}\cdot\text{m}$ $\{8.0 \pm 0.1 \text{ kgf}\cdot\text{m}\}$

T3 : $14 \pm 4 \text{ N}\cdot\text{m}$ $\{1.4 \pm 0.4 \text{ kgf}\cdot\text{m}\}$

ブレーキ

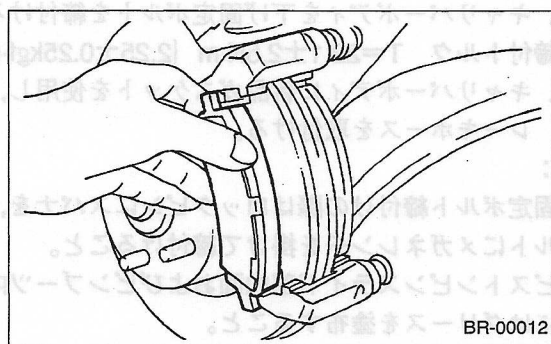
<ブレーキパッド点検>

1. 車両をリフトにセットする。
2. ホイールを外す。
3. キャリパー下側の固定ボルトを外し、キャリパーボディを持上げ、支える。

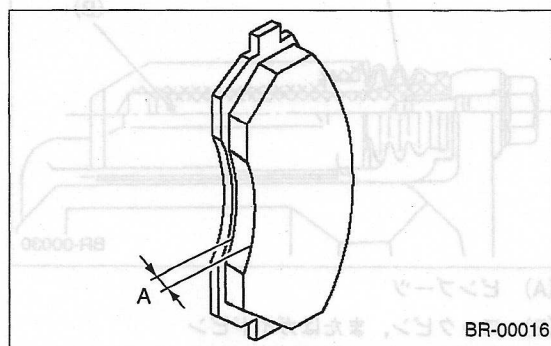


注意：固定ボルトを外す時ロックピンにスパナを、固定ボルトにメガネレンチを掛け緩めること。

4. サポートよりパッドを取外す。



5. パッドの厚さを点検する。



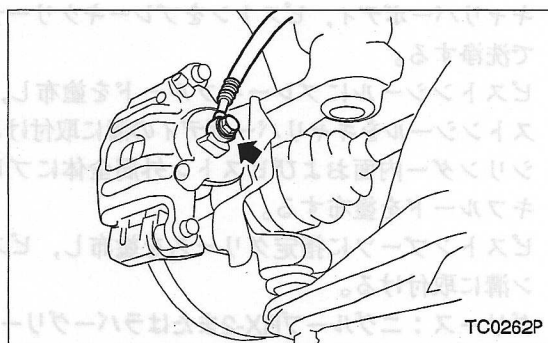
パッドの厚さ A mm	標準値（新品）	9.0
	限度値	2.0

参考：

- ブレーキパッド交換時は両側のパッドをセットで交換する。
- パッドクリップに、歪み、磨耗がある場合は交換する。
- ウェアインジゲーターは、インナーディスクブレーキパッドに取付けられている。パッドが限界まで摩耗した場合、ウェアインジゲーターの端部がディスクローターに当り、ホイールの回転と共にキーキー音が鳴る。その音が聞こえた場合、パッドを交換する。
- パッドにオイルまたはグリースが付着している場合は交換する。

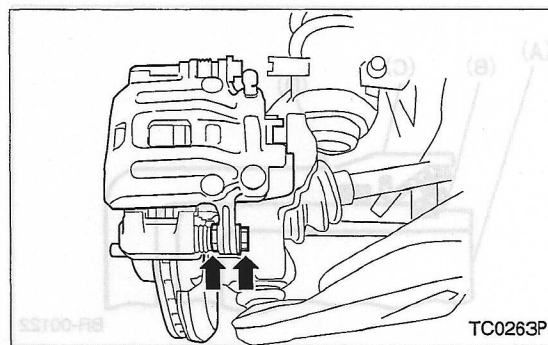
<ブレーキキャリパーの分解>

1. 車両をリフトにセットする。
2. ホイールを外す。
3. ユニオンボルトを外し、ブレーキホースをキャリパーボディから切離す。



注意：ブレーキフルードがボディ等に付着しないよう注意し、付着した場合は水で流し完全に拭取ること。

4. キャリパー下側の固定ボルトを外し、キャリパーを持上げ、キャリパーボディを車体内側へスライドさせサポートから分離する。



ブレーキ

5. ブレーキホース取付け穴から徐々に圧縮空気を送り込みピストンを抜き出す。

注意：キャリパーボディに木片をはさみピストンの飛出しを防止すること。

6. キャリパーボディのシリンダー内よりピストンシールを取外す。

注意：シリンダーおよびピストンシール溝を傷つけないこと。

7. ロックピンブーツおよびガイドピンブーツを取外す。

<点検>

1. 不具合のある部分を修理、または交換する。
2. キャリパーボディおよびピストンに不均等な磨耗、損傷、さびがないか点検する。
3. ゴム部品の損傷または劣化がないか点検する。

<キャリパーの組立て>

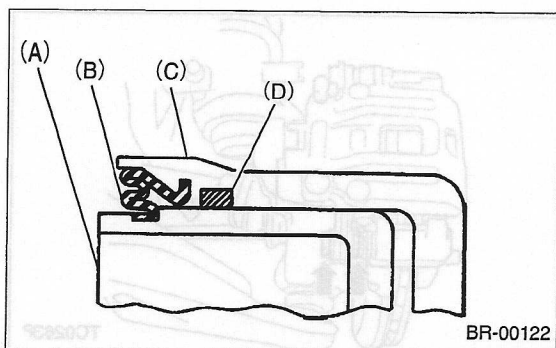
1. キャリパーボディ、ピストンをブレーキクリーナーで洗浄する。
2. ピストンシールにブレーキフルードを塗布し、ピストンシールをキャリパーボディの溝に取付ける。
3. シリンダー内面およびピストン外周全体にブレーキフルードを塗布する。
4. ピストンブーツに指定グリースを塗布し、ピストン溝に取付ける。

グリース：ニグルーブRX-2またはラバーグリース

5. ピストンおよびシリンダー先端の溝にピストンブーツを取付ける。
6. ピストンをシリンダーに挿入する。

注意：ピストンは無理に押込まないこと。

7. ピストンブーツをピストン、およびシリンダー溝に位置決めする。



(A) ピストン (B) ピストンブーツ
(C) キャリパーボディ (D) ピストンシール

8. 指定グリースをロックピン、およびガイドピン外周、シリンダー内面、ブーツ溝に塗布する。
9. ロックピンブーツおよびガイドピンブーツをサポートに挿入する。

グリース：ニグルーブRX-2またはラバーグリース

<キャリパーボディとパッドの取付け>

1. 指定グリースをパッドおよびパッドクリップ間の摩擦面に薄く塗布する。
2. 指定グリースをインナーパッドおよびラバーコートシム間の摩擦面に薄く塗布する。

グリース：モリコートAS880N

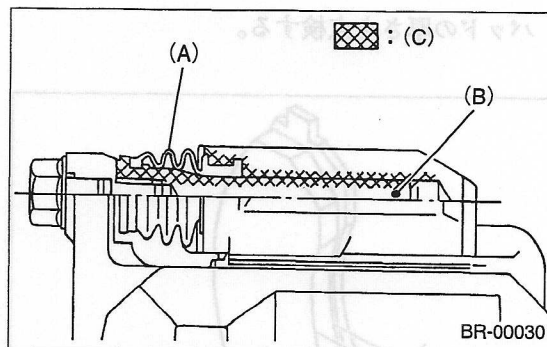
参考：

- アウターパッドとアウターシム間にはグリースを塗布しないこと。
- インナーシムとアウターシムを間違えて取付けないようにする。

3. パッドをサポートに取付ける。
4. サポートにガイドピン（キャリパーボディ）を挿入する。
5. キャリパーボディを下げ固定ボルトを締付ける。
締付トルク $T=22.1 \pm 2.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ $\{2.25 \pm 0.25 \text{ kgf} \cdot \text{m}\}$
6. キャリパーボディに新品ガスケットを使用し、ブレーキホースを取付ける。

注意：

- 固定ボルト締付けの際はロックピンにスパナを、ボルトにメガネレンチを掛けて締付けること。
- ピストンピンスライド部内面およびピンブーツ内面にはグリースを塗布すること。



(A) ピンブーツ
(B) ロックピン、またはガイドピン
(C) グリースを塗布する。

- エア抜きを行う。